

2022 年度 秋学期
立命館大学私費外国人留学生
奨学金申請 募集要項

申請期間
2022 年 9 月 27 日(火)13:00 ~ 2022 年 10 月 11 日(火)17:00(※切厳守)

立命館大学 国際教育センター

1. 2022 年度秋学期奨学金申請について(概要)

(1)はじめに

2022 年秋学期申請も、授業料減免申請と奨学金申請は別々の WEB 申請フォームとなります。この要項では大学が採用を決定する奨学金または大学が財団等に推薦する奨学金の候補者になるための申請について説明いたします。授業料減免申請については、授業料減免の要項にて確認ください。

今回の奨学金申請にて申請できるのは、以下の方となります。

- (1)入学時期が「9 月」の者
- (2)入学時期が「4 月」の者のうち 2022 年度秋学期復学者、再入学者

上記(1)(2)以外の学生は 2023 年春学期の申請受付期間に改めて申請をしてください。

ただし、国費生から私費生に変更になった場合などで上記に当てはまらない申請を行う必要がある場合は、申請受付期間内に国際教育センターに相談をしてください。

(2)関連日程一覧

申請に関する日程は以下の通りです。

申請受付期間	2022 年 9 月 27 日(火)13:00 ～ 10 月 11 日(火)17:00 (日本時間)
奨学金学内選考結果発表	随時対象者へ連絡

(3)申請方法

以下の URL にある申請フォームから必要事項を入力してください。申請フォームにアクセスするためには、RAINBOW ID とパスワードが必要となります。

【日本語】<https://global.support.ritsumei.ac.jp/hc/ja/articles/360057680014>

【英語】<https://global.support.ritsumei.ac.jp/hc/en-us/articles/360057680014>

定期メンテナンスのため、以下の時間は申請フォームを利用することができません。

- 毎日 AM 4:30 ～ AM 5:30(ただし受講登録期間中は AM 2:00 ～ AM 6:30)
- 毎週水曜日 PM 7:30 ～ 翌朝 AM 9:00

(4)申請対象者

各申請の対象者は「A:申請対象者一覧」の通りです。

必ず、自身がどの申請の対象者になるか、「B:申請チャート」にて確認して下さい。

【A:申請対象者一覧】

申請内容	今回申請できる対象者	今回の申請内容が関係する期間
奨学金	入学時期が「9月」の者	今回の申請により、2022年度秋学期・2023年度春学期の2セメスターの期間、国際教育センターの奨学金希望者リストに登録されます。 学内選考を経て推薦候補者に選ばれた場合、国際教育センターから直接連絡が届きます。
	入学時期が「4月」の者で、 2022年度秋学期に復学または再入学する者	今回の申請により、2022年度秋学期の1セメスターのみ、国際教育センターの奨学金希望者リストに登録されます。 学内選考を経て推薦候補者に選ばれた場合、国際教育センターから直接連絡が届きます。 2023年度春学期には改めて奨学金申請をしてください。

【B:申請パターンセルフチェックチャート】



- 奨学金申請を希望する方のうち、下表のいずれかの条件が「はい」の方は、今回申請できます。奨学金申請のWebフォームより申請してください。
- いずれもNoの場合、今回奨学金申請はできません。

条件	あなたの回答
2022年9月の新入生である	はい or いいえ
新入生ではないが入学時期が9月である	はい or いいえ
2022年度秋学期から復学・再入学した	はい or いいえ

【注意】授業料減免については、別途、授業料減免の募集要項を参照してください。

(5)問い合わせ先

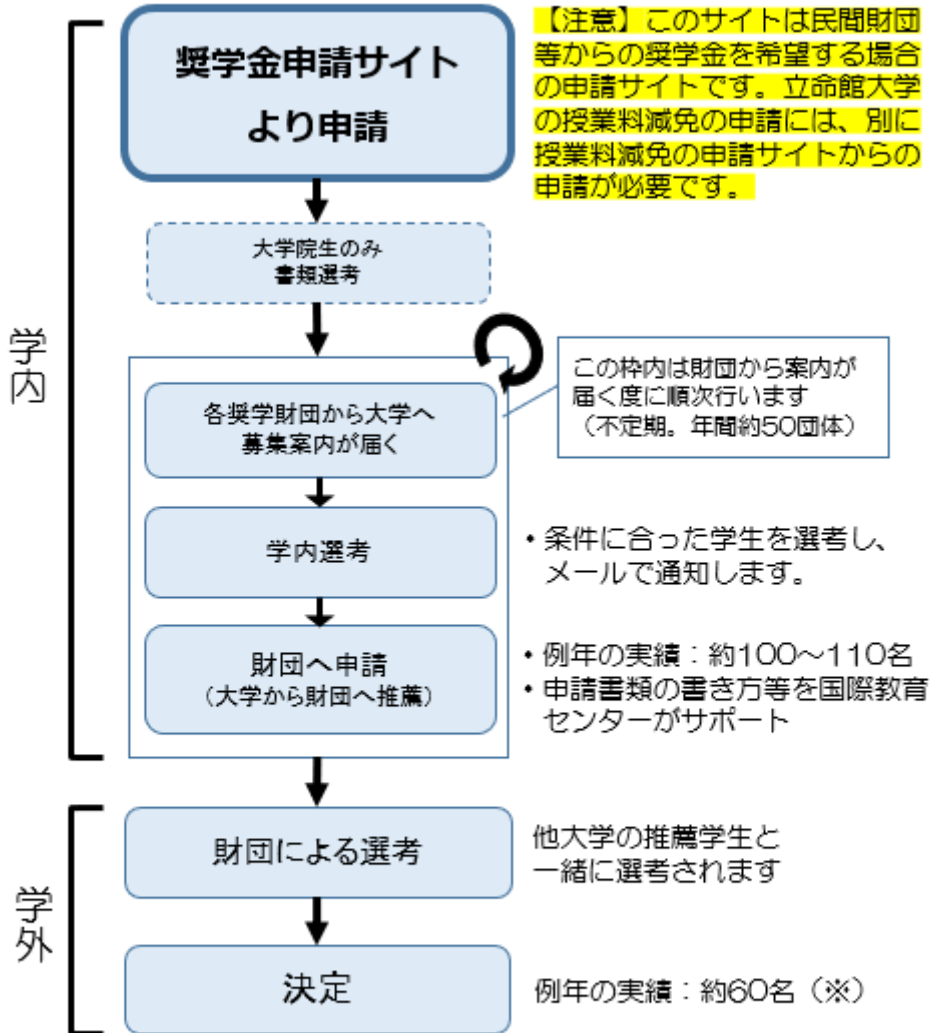
以下の問い合わせフォームより質問事項を送信してください。

日本語	https://global.support.ritsumeai.ac.jp/hc/ja/requests/new?ticket_form_id=360005720194	
英語	https://global.support.ritsumeai.ac.jp/hc/en-us/requests/new?ticket_form_id=360005720194	

2. 奨学金申請手続きの詳細について ※立命館大学・公的機関/ 民間機関による奨学金

下図に、申請から最終的に財団等の奨学金の受給者に選ばれるまでの流れを示します。

2022年秋学期奨学金(大学への申請から受給決定)までの流れ



(※) 立命館大学が実施している奨学金の人数(約40名)はこの数字に含まれていません。立命館大学が実施している奨学金の場合、上図の「財団へ申請」「財団による選考」はありません。

(1)「留学生奨学金」にかかわる基本ルール

- 「国際教育センターが取り扱っている留学生奨学金」は、私費外国人留学生向けの奨学金です。
その奨学金の多くは在留資格「留学」が必要となります。
- 特定の機関の奨学金を指定した申請はできません。
- 「奨学金申請」の申請者の中から「大学からの推薦が必要な奨学金」への被推薦者を決定します。「大学からの推薦が必要な奨学金」に個人で応募することはできません。
- 大学から奨学金受給希望者を公募する場合がありますが、「奨学金申請」に申請していることを申請要件としている場合があります。
- 大学推薦の奨学金に多くの外国人留学生を推薦できるように、それぞれの奨学金の併給可否条件にかかわらず、対象期間中(1年間)に受給できる大学推薦の奨学金は1つのみです。
- 受給期間が1年間以上の大学推薦の奨学金を受給している方は、その受給期間中は他の大学推薦が必要な奨学金を受給することはできません。よって大学推薦で財団等に推薦され採用された方は、当該奨学金の受給期間中は他の大学推薦の奨学金への推薦は行われません。また、大学推薦で財団等に推薦中の方は、その奨学金の採用結果が確認できるまで他の大学推薦の奨学金への推薦は行われません。
- 大学推薦の奨学金の選考および推薦を行う場合、原則として、その奨学金の選考期間・推薦期間・適用期間において、学籍状態が「在学」の者を対象とします。

(2)対象奨学金および対象期間

- 原則として、2022年10月から2023年9月に募集・採用のある「留学生奨学金」を対象とします。
- 「立命館大学外国人留学生ハンドブック」2022年度版記載の奨学金を基本対象とします。
ハンドブックは以下の URL より確認できます。
http://www.ritsumeai.ac.jp/international/intl_students/scholarship/

(3)申請資格

以下のすべての申請資格を満たす必要があります。

- 1) 学部または大学院の正規課程に在籍する私費外国人留学生。
 - 機関等が奨学金を給付する制度による入学試験で入学した者は対象外です。
 - 「留学生入試以外の試験方式で入学した者」であっても、外国籍を有する私費学生であれば申請可能です。
- 2) 学籍状態が「在学」または「留学」の者。
 - 学籍状態が「留学」の者でも申請できますが、当該奨学金の募集・選考・推薦期間において学籍状態が「在学」以外の者は推薦対象とはしません。

(4)選考方法

■学部生：以下の単位数基準と成績基準、および提出書類に基づいて選考します。

① 単位数基準について

申請時に以下の基準以上の単位数を取得していることを条件とします。(2022年9月入学者を除く)

単位数基準： $(\text{所属学部の卒業要件単位数の}8\text{分の}1) \times (\text{在学セメスター})$ 以上の単位数

② 成績基準について

選考時の「累積 GPA」にて評価します。「累積 GPA」の計算式は、以下のとおりです。

$$\frac{(5 \times \text{「A+」の取得単位数}) + (4 \times \text{「A」の取得単位数}) + (3 \times \text{「B」の取得単位数}) + (2 \times \text{「C」の取得単位数})}{\text{A+、A、B、C、F 評価の合計単位数}}$$

【注意事項】

- 卒業要件単位外科目および N または T 評価科目は GPA 計算に含まれません。
- 2022年9月復学者、再入学者の単位数基準と成績基準は以下を用いて評価します。

単位数基準	2022年度春学期終了時の単位数
成績基準	2022年度春学期終了時からみた最終の「累積 GPA」
- 立命館大学が実施する留学プログラムで日本以外の国に留学中の者の累積 GPA は、申請時点で判明している直近の累積 GPA を用いて評価します。
- 2022年9月に2・3回生へ編入/転入した学生(DUDP)については、単位数基準は超えているものとみなします。また、単位認定されたすべての科目を B 評価(=3)として GPA を換算します。

■大学院生：以下の通り、書類選考を行います。

新入生	申請者全員の大学院生レポートを評価します。
在校生	申請者のうち、在校生は累積 GPA を加味して、大学院生レポートを評価します。

上記の通り大学院生レポートを評価し、上位者より奨学金の推薦者を決定します。

(5)留学生奨学金にかかる注意事項

- 「奨学金申請」の選考結果は、推薦することになった者にのみ通知します。
- 奨学金は、複数の奨学金の併給が認められない場合が多くあります。特に個人応募で奨学金を受給する者は、その奨学金のルールをよく確認して下さい。
- 併給不可とされている奨学金を複数の財団から受給した場合は、返金を命じられる可能性や、採用中止等のペナルティーを受ける可能性があります。
- 各奨学金の選考はそれぞれの奨学金運営団体が定める諸条件を総合的に踏まえて行われますので、経済状況や学業成績のみで結果が決まるわけではありません。
- 奨学金に個人応募し奨学金に採用された場合は、必ず国際教育センターに採用結果を申し出て下さい。
- 大学の制度に基づき「留学」する場合、その留学期間と推薦予定の奨学金の受給期間が重複している場合には推薦は行いません。
- 大学から推薦の連絡を受けた場合、個人的な理由での辞退は原則認められません。

以上